

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
18	<input type="checkbox"/>	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】環境マネジメント規格を把握していく。			3.9			6	7					12	13.3	14	15					
19	<input type="checkbox"/>	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・【予定】HP等で環境情報を公開する。													12.6							
20	<input type="checkbox"/>	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・【予定】太陽光パネル、風力発電等、グリーン電力の利用を考える。							7.2							13						
21	<input type="checkbox"/>	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・ 現在天然資源の利用についての予定はないが、天然資源の持続的利用について習得する。														12.2	13	14	15			
22	<input type="checkbox"/>	【汚職・贈収賄防止】 ・ 汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・ 汚職・贈収賄とは何かを学び、禁止する旨社員に伝えている。																				16 16.5
23	<input type="checkbox"/>	【公正な競争】 ・ 不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・ 不正競争行為とは何かを学び、関与しない旨社員に伝えている。																				16
24	公正な 事業 慣行	<input type="checkbox"/>	【知的財産保護】 ・ 知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・ 知的財産の保護の重要性について学び、保護に取り組んでいる。								8.2 8.3	9										
25		<input type="checkbox"/>	【個人情報保護】 ・ 個人情報を適切に管理している	基本	・ 個人情報の重要性について学び、保護に取り組んでいる。個人情報を含む書類は専用の金庫とキャビネに入れて施錠管理し、サーバー上の個人情報データはパスワードで管理している。																		16	
26		<input type="checkbox"/>	【紛争鉱物】 ・ 紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・ 教育機関のため、紛争鉱物は取り扱っていない。																			16
27		<input type="checkbox"/>	【サプライチェーン管理】 ・ サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・ 教育機関のため、サプライチェーン管理は行っていない。					5					8		10	12	13	14	15	16	17	
28	製品・ サー ビス	<input type="checkbox"/>	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・ 教育機関のため、製品、サービスは扱っていない。			3.9											12.4					
29		<input type="checkbox"/>	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・ 教育機関のため、モノ、サービスの提供は行っていない。									9										
30		<input type="checkbox"/>	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・ 産官学連携によるデザインワークを通じて、環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる。						6								12	13	14	15		
31		<input type="checkbox"/>	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・ 長野プロデュースコンテストの開催により、地域課題をテーマとした製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32	□	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域との対話(学園祭・制作展)や企業コラボを実施し、対話に基づき地域との関わり把握を行い改善に努めている。				4						9		11	12		14	15		17		
33	□	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・オカフェス(学園祭)の開催、オレンジリボンへの参画、いきいき生涯学習(公開体験授業)の提供やゼミ活動を通じて、積極的に取り組んでいる。				4								11				14	15		17	
34	□	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ	・無農薬の稲作を試み地産食材とのメニューにて学食を提供。地域の原材料の優先的利用を促進する。										8	9		11	12	13					
35	□	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・建学の精神を明文化している。代表が理念を持ち適時職員に説明し、共有している。										8	9								17	
36	□	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・各部毎の専門法令を理解・共有し遵守に心掛けている。																			16	
37	□	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・主管に総務部を任命。また職員全員が意識している。																			16	
38	□	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	・ステークホルダーとの対話を適宜持ち、当校の活動に於いての影響を理解しブラッシュアップに心掛けている。																			16	17
39	□	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・定期的実施する学生からのアンケートで指摘された問題は即改善を行ない、翌年のシラバスに生かしていく。																			16	
40	□	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・学校が地域コミュニティ的な存在となるよう明文化し、各々の意識の中に責任感を持たせている。																			16	
41	□	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・地震、火災等の災害に対する保険に加入しており、事業継続の計画を立案する。											9		11		13 13.1			16		
42	□	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・創業73周年となる本学が100年継続となるよう、法人化やスタッフの構成を検討している。										8	9								17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
・学内及び中学校、高校に向けてSDGsの認知度アップと拡大	・未来を担う若者達に対して、SDGsに関する認知度アップと、自ら「My SDGs」を考えて実行するためのコンテストやワークショップを積極的に開催していく。	1	2	3	4 4.7	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
・産官学連携の拡大	・産官学連携を積極的に行ってきた岡学園では、地域の地財を活かしたり、地域の問題解決につながる企画を提案するなど、積極的にプロジェクトに取り組みます。									9			12			15		17 17.17
・地域貢献活動の拡大	・オカフェス(学園祭)やゼミ活動等を通じ、地域におけるコミュニティとして様々な地域貢献活動を拡大していく。								8 8.9	9			12			15		

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)